図書館名:石神井図書館

## 令和元年度 図書館利用者と館長との懇談会 ~利用者からの意見等への回答(概要)~

## 【対応状況・凡例】

- ◎ すでに対応している項目
- 早急に対応を行う項目
- □ 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目
- 対応が困難な項目

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	来年度から指定管理となるが、何が どう変わるのか。	指定管理者制度とは、「公の施設」の 管理運営を行う民間事業者等を「指定管 理者」として指定することにより、民間 のノウハウを活用しつつ、サービスの向 上と経費の節減等を図ることを目的とし た制度です。指定管理者となってもボラ ンティアと区との関係、事業運営に変更 が生ずるものではありません。	©
2	個人宅に集まり、1冊の本を読む親子読書会を図書館や児童館などの信用ある公的施設にコーディネートしてもらいたい。	親子読書会の開催を図書館は支援します。開催場所は、個人宅や図書館に限定せず、児童館でも平日午前中の時間帯であれば利用できます。運営に関してお気軽にご相談ください。	
3	去年の懇談会で事業提案のあった 『見守り型図書サービス』の進捗状況 はどうなっているのか。	石神井図書館単独での実施は困難なため、区立図書館全体として十分な検討が必要と考えています。見守り型事業でなくとも、高齢者の自立支援を目的に、図書館が保健分野と連携して健康事業を展開し利用者増を図っている他都市の図書館があります。当館でも地域包括支援センターとの協働事業を検討していきたいと思います。	
	白百合福祉作業所では障害者交流会 を実施しているが、集客に苦労してい る。指定管理化後も図書館には協力し てもらいたい。併せて、今後も地域の 拠点として協働していきたい。	図書館として、放課後デイサービスで の出張よみきかせの検討を含めて、引き 続き障害者支援に力を入れていきます。	
5	ねりまおはなしの会でも「わかば」 「みつば」といった放課後デイに訪問 しているので、図書館から提案があれ ば障害者施設、高齢者施設、児童施設 に行く用意がある。	今後、各施設への出張よみきかせの拡 大に向けて検討していきますので、ご協 力をお願いいたします。	

6	高齢者向け出張よみきかせ事業は石神井図書館が力を入れているものだが、練馬区全体に広げていただきたい。実施できる職員、ボランティアが必要となるが、図書館がそのコーディネーターになる必要があり、石神井図書館だけでなく、光が丘図書館でもコーディネート力を発揮できるようにしてもらいたい。	高齢者向け出張よみきかせ事業は、来 年度から指定管理者が引継ぎます。ま た、ボランティア養成やコーディネート は光が丘図書館に引き継ぐ予定となって います。	
7	保育園でも3歳から年長までを対象 によみきかせができる。そのコーディ ネートを図書館にお願いしたい。	石神井図書館では保育園への出張よみ きかせは行っておりませんが、他館では 実施しているところがあります。ご要望 があればコーディネートをさせていただ きます。	
8	夏目漱石の講演会を光が丘図書館で 実施したが、共催事業として行ったの で、チラシなども図書館側に作成して もらった。当会には講演をできる者が いるので、是非図書館で講演など積極 的に区民の活用をしてほしい。	現在も地域のボランティアの方や団体 と協働して様々な事業を実施しておりま す。今後も講演会など協働事業を実施し てまいります。	
9	小林綾子朗読会、新井素子講演会など、企画実行力には敬服している。今後もこのような企画を継承していただきたい。	地域図書館の役割として、地域にお住いの方をお呼びしての事業を実施しています。今後も地域づくりに役立つ図書館として事業を継承してまいります。	
10	南田中図書館から町会に対して、ポスターの掲示依頼が多いが石神井図書館からは殆どない。石神井図書館通信ほど立派でなくても良いので、もっと町会を通じた情報発信の機会を増やしてはいかがか。	今回、高齢者施設向けボランティアの 募集チラシを町会・自治会を通じて配布 していただいたところ反響がありまし た。今後は町会等を通じた情報発信の機 会を増やしていきたいと考えておりま す。	
11	歴年の統計資料があると、各種利用 の増減やその理由など比較検討しやす いし、分析の材料になるので討論しや すいのではないか。	今後は比較検討できる資料を準備します。	
12	石神井図書館は職員研修館機能があるとのことだが、指定管理化後はどうなるのか。	研修機能については、区立図書館を統 括する光が丘図書館に移管する予定で す。	
13	高齢者施設での読み聞かせボラン ティアをしているが、研鑽して行きた いと思っている。他のボランティアと も交流してレベルアップを図っても行 きたい。	今後、高齢者向けのよみきかせは自立 支援のプログラムとして大変重要だと考 えています。図書館として、ボランティ アの皆様の研鑽を支援します。	